

Passion & Mission

自分のためより、誰かのために頑張るほうが人は幸せになれるかもしれない

行政の使命は愛と情熱で
住民一人一人の幸せをつくること

板倉町長 栗原 実

Mayor Interview Minoru Kuribara

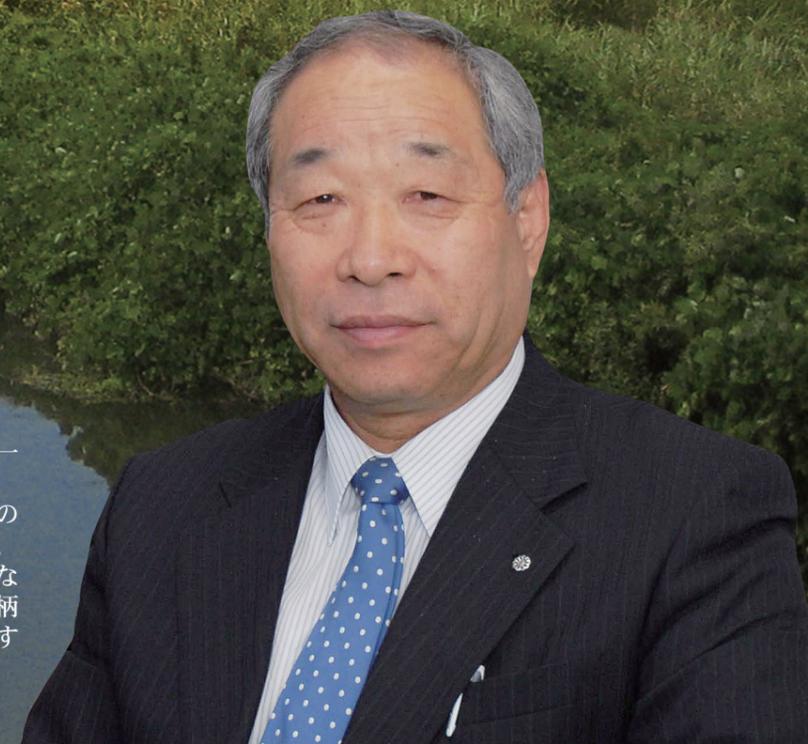
昭和30年2月1日、新しく板倉町となってから、ちょうど60年となります。人生でいう還暦を迎えたわけです。この間の町の変遷は本誌でまとめさせていただきましたように、時の流れに沿って発展してきました。その節目節目には、人あり、時代の流れあり、決断あり、努力あり、協力ありの総合力で対応されたからこそと思います。この60周年記念事業展開にも、各関係者の判断、検討、実行、協力をいただいております、感謝を申し上げます。

私事ですが、私は66歳になりました。60年前をかすかに思い出してみますと、母屋はかやぶき屋根、台所は土間、各部屋に裸電球が一つ、風呂も炊事も薪やモミガラが燃料、ラジオが一つ、農耕用の牛が一头、自転車にリヤカー、隣家との間は防風林や竹藪で夜は真っ暗。前橋古河線は砂利道、東武の路線バスが何本か通っているくらい。学校の給食は味噌汁と脱脂粉乳。土日は紙芝居で赤大根や水飴を食べるのが楽しみでした。その後、自家水道、白黒テレビ、手絞りの洗濯機、ガス、50ccのバイク、小型耕運機等々、時代の流れが次々と思い出されます。

そして一気に近代化が進み、自動車、住居、家電、トイレ、風呂、生活用具、食料品、万一の保険類等まで充実しました。現在は高速で繋がれた鉄道や道路網、カラーテレビ、自動車は一人一台、エアコン、一人一部屋、LED、太陽光発電のエコハウス、食べ物も全て揃って好きなものを食べ放題。この間せいぜい40年くらいの急速な発展であ

ります。30年前のタイムカプセルに投函されたかたがたが、今日をどの位の精度で予測されたのか、大きな興味を覚えます。試験的に宇宙旅行が出来、水素で自動車が走り、高い精度が要求される作業ほどロボットが活躍。更にはコンピュータを駆使すれば、可能性や選択肢が無限に広がる時代を迎えようとしています。その反面、我が国では、基礎を支える経済の発展が人口問題一つで崩れ去る可能性も指摘されています。

温暖化、自然破壊、異常気象、貧富拡大、地方消滅等々の危機を表す言葉を聞く度に、発展と衰退を併せ持つ現状に、今までのような良いことづくめはないかもしれないと思いつつながら、まずは、計画的な発展と危機を感じる一つ一つの事柄にしっかり対応すべきと考えています。板倉町をより良くするために、いっしょに頑張りましょう。



1974 1965

昭和40年
昭和49年



東北自動車道開通



板倉中体育館竣工



県民芸術祭で板倉音頭を披露



昭和42年役場屋上より北を望む



給水車を
利用する人々



有線放送アナウンサー

広報いたくら第128号

1965 一般会計予算1億6,646万円
国勢調査、人口16,954人
西地区全域と南地区(飯野)に敷設する
広域簡易水道事業着工

日韓基本条約
米軍のベトナム北爆開始、ベトナム戦争
激化

66 PTAをはじめとするかたの寄付により、
西小学校に鼓笛隊が結成

台風26号の被害、住宅76戸が全半壊、
農作物の被害額は2億8,000円
八間樋橋完成

ピートルズが日本武道館で公演
文化大革命

67 斗合田橋が完成

習志野岳詰(株)板倉工場完成
統合中学校校舎(現板倉中学校)竣工
式、工期3年、総工費1億6,177万円
日米首脳会談、共同声明で小笠原諸島
返還発表

公害対策基本法公布

68 館林高等学校板倉分校が板倉高等学校
としてスタート、独立記念式典を実施

邑楽用水路完成
町長選挙により小森谷義一氏が町長に
川端康成がノーベル文学賞を受賞
郵便番号制開始
イタイイタイ病を公害病に認定
3億円事件

69 板倉町広報編集委員会発足8名に委嘱

西小・東小・南小にプールが完成
佐藤首相訪米。佐藤・ニクソン共同声
明で1972年沖縄返還を表明

70 館林地区消防組合発足

北中、南中が板倉中学校に統合
一般会計予算3億5,680万円
国勢調査、人口16,290人
全国で安保反対統一行動
三島由紀夫市ヶ谷駐屯地で割腹自殺

71 藤の木橋完成

板倉中学校体育館完成
町制施行15周年記念式典
環境庁発足
ニクソン・シヨック

72 北小体育館、南児童館、武道館完成

赤城林間学校完成
東北自動車道、岩槻IC宇都宮IC間
開通
浅間山荘事件
沖縄施政権返還、沖縄県発足
日中両国首相共同声明調印、国交樹立

73 東小・西小・南小に体育館完成

板中プール完成
オイルショック
円の変動相場制移行

74 板中体育館でNHKのど自慢公開録画

東毛臨海学校完成
谷田川排水機場が完成
東京都江東区にセブン・イレブン1号
店開店
巨人軍、長島茂雄引退

1984 1975

昭和50年

昭和59年



最後の町民納涼祭



町民体育祭



町民芸能祭



中央公民館完成、館内案内図を見る人たち



海洋センタープール完成



昭和51年板倉沼



温湯種子消毒



広報いたくら第249号

84 保健センター完成
板倉川排水樋管新設
板倉ゴルフ場オープン
町長選挙により針ヶ谷照夫氏が町長に
オリンピック・ロサンゼルス大会

83 海洋センター完成
第六回町民ソフトボール大会開催
84
チームが参加
第38回国民体育大会（あかぎ国体）大
会炬火リレー
東京デイズニールランド開園
NHK『おしん』が放送開始
任天堂『ファミリーコンピュータ』発売

82 南小・北小新校舎が完成
有線放送業務が終了
東北新幹線（大宮～盛岡間）開業
上越新幹線の（大宮～新潟間）開業
500円硬貨発行

81 板倉町新総合計画策定
中央公園自然広場完成
農村環境改善センター（現南部公民館）
板倉工業団地全区画の分譲完了
種子島宇宙センターで気象衛星「ひま
わり2号」の打ち上げに成功
マザー・テレサ来日

80 東小・西小新校舎が完成
亥の子沼の埋め立て開始
板倉町文化協会発足
第一回町民文化祭
板倉郵便局が完成
一般会計予算26億5,900万円
国勢調査、人口16,024人
JOCモスクワオリンピック不参加を
決定
パンダのホアンホン、北京から東京
上野動物園へ

79 板倉青年団創立20周年記念式典
東保育園完成
ソニー「ウォークマン」第1号を発売
インベーダーゲーム大流行

78 板倉一初谷パイパス開通
海老瀬行人沼が県自然環境区域に指定
中央公民館完成
町民憲章制定
日中平和友好条約調印
新東京国際空港（成田国際空港）開港

77 板倉工業団地造成開始
板倉町公民館建設促進委員会発足
日本赤軍、日航機をハイジャック
キャンデーイズ、引退宣言

76 町史編さん室設置
幹線掘りが、一級河川板倉川に
ロッキード事件
日本ビクター、VHSビデオを発売

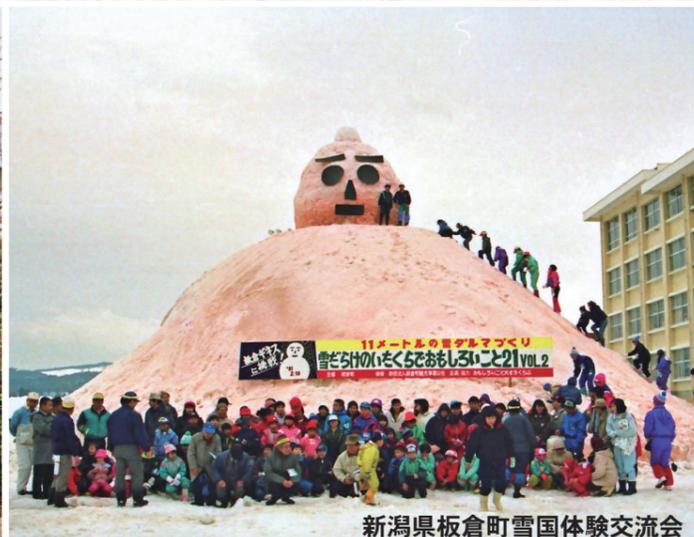
1975 一般会計予算9億9,888万円
国勢調査、人口15,855人
板倉高校新校舎完成
板倉沼開発へ、板倉工業団地造成推進
協議会発足
第1回先進国首脳会議（サミット）、
仏・ランブイエ工場で開催

1994 1985

昭和60年
〜
平成6年



西小に少年の像設立



新潟県板倉町雪国体験交流会



板倉町農村婦人の家

農村婦人の家完成



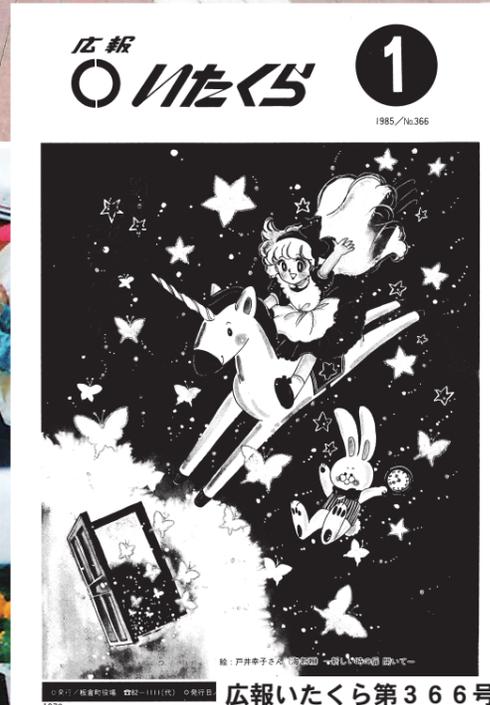
渡良瀬遊水地谷中湖オープン



オフトーク通信開始式典



第1回渡良瀬遊水地ふれあいトライアスロン大会



広報いたくら 1

広報いたくら第366号

- 94** 北小学校創立120周年記念式典
板倉ニュータウン建設工事起工式
向井千秋氏が乗ったスペースシャトル「コロンビア」が打ち上げ
関西国際空港が開港
大江健三郎にノーベル文学賞
- 93** 西小安全教育総理大臣表彰記念で「少年の像」建立
町結婚相談員を委嘱
皇太子殿下と小和田雅子さんの「結婚の儀」が挙げられる
EU12か国、単一市場発足
- 92** 第1回渡良瀬遊水地トライアスロン大会
南地区水源整備事業竣工
自衛隊カンボジア派遣
- 91** 新潟県板倉町で雪国体験交流会
東洋大学を核とした板倉ニュータウン開発区域発表
役場第2庁舎完成
湾岸戦争
- 90** ふるさと創生事業でオフトーク通信サービスなどを整備
渡良瀬遊水地の貯水池の愛称が「谷中湖」に決定
一般会計歳出予算38億9,800万円
国勢調査、人口15,948人
町制施行35周年記念式典
大学入試センター第1回試験実施
長崎県の雲仙・普賢岳が約200年ぶりに噴火活動
ドイツが国家統一を回復
- 89** 総合老人福祉センターオープン
東部公民館完成
新元号を「平成」と決定
消費税スタート税率3パーセント
マルタ会談
- 88** 新潟県板倉町と姉妹都市提携を結ぶ
第1回板倉町インディアアカ大会開催
リクルート事件
青函トンネル開通
東京ドーム開場
- 87** 館林邑農業共済事務組合設立
日本スカイダイビング大会が板倉滑空場で開催
第1回町民水泳大会開催
上場NTT株、160万円の初値
国鉄民営化
石原裕次郎死去(52歳)
- 86** 寺西貝塚発掘調査
群馬の水郷オープン
男女雇用機会均等法施行
チエルノブイリ原子力発電所事故
- 1985** 町制施行30周年記念式典
板倉町史(上下巻)発刊
産業振興館、農村婦人の家(現北部公民館)完成
第1回板倉町総合防災訓練
町の木・花・鳥制定
一般会計予算28億9,700万円
国勢調査、人口16,003人
日航ジャンボ機123便群馬県に墜落
日本電信電話株式会社(NTT)発足

20041995

平成7年
〜
平成16年



100年タイムカプセル



板倉ニュータウン街びらきフェスタ



板倉東洋大前駅開設



板倉東洋大前駅開設



ユニセフ・ラブウォーク・イン渡良瀬



第16回国民文化祭



工事中の板倉東洋大前駅



広報いたくら第486号

- 1995** 町制施行40周年記念式典
水郷公園橋完成
一般会計予算74億500万円
国勢調査、人口15,533人
阪神・淡路大震災
Windows 95発売
東京地裁がオウム真理教に解散命令
「百武彗星」と命名
- 96** 町の歌「光と水と緑と」オユニナコン
サイト開催、CDを毎月配布
役場に地震計設置
司馬遼太郎が死去
百武裕司が2個目の彗星を発見「百武彗星」と命名
- 97** 板倉東洋大前駅開設
東洋大学板倉キャンパス竣工式
板倉町障害者生産活動センター竣工式
ユニセフ・ラブウォーク・イン渡良瀬
遊水地開催
板倉ニュータウン第1期住宅分譲開始
役場西庁舎完成
消費税の税率が3%から5%に引き上げられる
介護保険法が可決、成立
香港が英国から中国に返還
- 98** 板倉ニュータウン街びらきフェスタ
板倉まつり板倉ニュータウンで開催
板倉ニュータウンふれあい通りにプロ
ンズ像2体を設置
長野オリンピック開催
黒澤明が死去
- 99** 地域振興券発行
学園橋開通
携帯電話の加入者数が5,000万人を超える
EUの単一通貨「ユーロ」導入
- 00** 渡良瀬遊水地でEポートレース初開催
子ども議会初開催
2000年記念事業100年後開封の
タイムカプセルを西岡神社境内に埋設
一般会計予算70億4,230万円
国勢調査、人口15,946人
白川英樹ノーベル化学賞受賞
マラソンの高橋尚子がシドニーオリン
ピックで金メダル国民栄誉賞受賞
- 01** わたらせ自然館オープン
第16回国民文化祭開催「揚舟ツアー」
などを実施
ipod発売
米同時多発テロが発生
- 02** 渡良瀬遊水地ウォッチングタワー開設
いずみの公園完成
住基ネット稼働
「ゆとり教育」スタート
- 03** 小学生対象の揚舟講座始まる
町民文化祭に立川志の輔、浜美枝来町
日本郵政公社発足
イラク戦争
- 04** 公的個人認証がサービススタート
農産物直売所「季楽里」オープン
芥川賞に最年少受賞者、金原ひとみ20歳、綿矢りさ19歳
新潟県中越地震

2015 2005

平成17年
〜
平成27年



重要文化的景観に選定



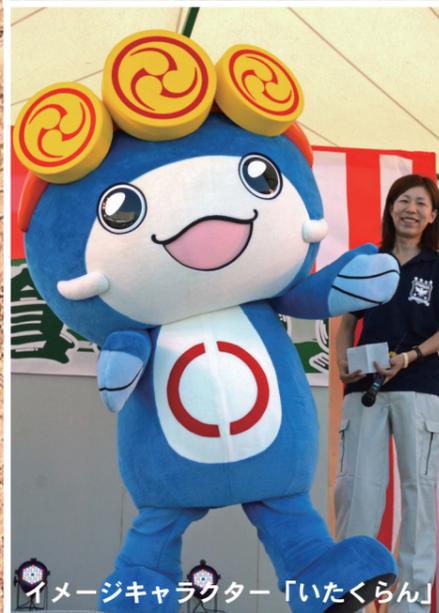
弓道場開場



邑楽東部排水機場



渡良瀬遊水地がラムサール条約湿地に



イメージキャラクター「いたくらん」



利根川水系連合水防演習



東洋大学板倉キャンパス5号館



新海インタービュー
未来へつなぐ

広報いたくら第606号

2005 町制施行50周年記念式典
一般会計予算48億8,100万円
国勢調査、人口15,865人

06 邑楽東部排水機場竣工式
高瀬舟で利根川の川下り実施

07 岩田流通団地開所式
コスモスマツリ開催16万人来場

08 町が景観行政団体に
町長選挙により栗原実氏が町長に

09 東洋大学陸上競技部第85回箱根駅伝で
総合初優勝

東洋大学国際地域学部が白山キャンパスに移転生命科学部拡充へ
ひとり暮らし高齢者等安全安心ネット
ワーク事業スタート

JA邑楽館林板倉カントリーエレベーター2号機竣工
公共施設大規模トイレ改修

10 板倉町風景計画を策定
利根川水系連合水防演習、合の川防災
ステーションで開催

一般会計予算52億2,700万円
国勢調査、人口15,706人

館林衛生施設組合ごみ処理事務連絡会
議発足

小中学校にエアコン設置
東洋大学板倉キャンパス5号館(研究棟)竣工

11 事業仕分け実施

「利根川・渡良瀬川合流域の水場景観」
として国の重要文化的景観に選定
八間樋橋事業着手

児童館開設

板中体育館及び南面グラウンド整備、
(株)ミルックス、イートアンド(株)が
ニュータウン産業用地に進出

12 板倉町弓道場開場

東洋大学女子駅伝部発足
渡良瀬遊水地がラムサール条約湿地に
板倉北川辺バイパス事業着手
館林厚生病院耐震化・改修工事着手
役場庁舎基本計画検討委員会設置

13 東洋大学板倉キャンパス食環境科学部
開設、東洋大学女子サッカー部発足

コメリ板倉ニュータウン店開設
(株)東基、東軀商事(株)がニュータウン産
業用地に進出
板倉ニュータウン太陽光発電所竣工

14 役場新庁舎建設予定地用地買収開始
町のイメージキャラクターが「いたくらん」に決定

板中トイレ全面改修
町制施行30周年時に埋設したタイムカ
プセルを掘り起こす
日本ホイスト(株)ニュータウン産業用地に
進出

15 (株)グリーンパッケージニュータウン産業
用地に進出

町制施行60周年記念式典
20年後開封のタイムカプセル封印
健康づくりのまち宣言
町制施行60周年記念マイバッグ配布



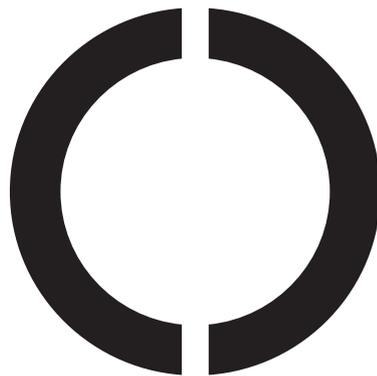
町の花 サクラ



町の鳥 ヒバリ



町の木 モクセイ



板倉(いたくら)の「い」の1字を模様化したもので、両方から、平均した力で抱え合い、全体の調和をとり1つの輪をなしている。「わ」は和に通じ円満、平和の意を内に含み清純な感じを表現している。

板倉町紋章

板倉町民憲章

わたくしたちは、光と水と緑につつまれた美しい板倉町の自然と、先人のたゆまぬ努力と英知で築かれた歴史や伝統を後世に伝え、信頼と協調のうえに、町民としての誇りを抱き、希望にみちた活力あふれる町づくりをすすめる指標として、ここに町民憲章を定めます。

- 一、 みどり豊かな自然を愛し
美しい町をつくります
- 一、 きまりを守り教養を高め
文化のかおる町をつくります
- 一、 元気で働き産業をおこし
豊かな町をつくります
- 一、 助けあい励ましあって
しあわせな町をつくります
- 一、 明るい家庭を中心に
希望にみちた町をつくります

人口と世帯

○人	口/15,413人
○男	性/7,671人
○女	性/7,742人
○世帯数	/5,363世帯

平成27年1月1日の
住民基本台帳人口

■発行 板倉町役場
 ■編集 総務課情報広報係
 ■発行日 平成27年2月1日
 〒374-0192
 群馬県邑楽郡板倉町大字板倉2067
 Tel. 0276-82-1111 Fax. 0276-82-1300
 URL <http://www.town.itakura.gunma.jp>



広報いたくらは、自然保護のため再生紙とベジタブルインキを使用し作成しています。

